



# 住まいの伝言板1月号



住まいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◆平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内	◆ 平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内
◇平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内	地震により被災した建築物の二次災害を防止するために、余震等によるその建築物の倒壊や落下物の危険性の判定を行うことを「応急危険度判定」と言い、その判定資格者を「応急危険度判定士」と呼んでいます。
◇平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会	先の阪神・淡路大震災において、この応急危険度判定は本格的に実施され、平成17年3月の福岡県西方沖地震、平成19年7月の新潟県中越沖地震、平成20年6月の岩手・宮城内陸地震、平成23年3月の東北地方太平洋沖地震においても応急危険度判定が実施されました。
◇第二種電気工事士基礎講習会	今年度は下記のとおり、被災建築物応急危険度判定士を養成するための講習会を開催いたします。皆様方のご参加、ご協力をお待ちしております。
◇平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について	<p>★福岡会場★ 定員150名            ホテルレガロ福岡3階 レガロホールA(福岡市博多区千代1-20-31)            日時: 平成27年1月22日(木) 14:00~16:40(13:30開場)</p> <p>★北九州会場★ 定員100名            小倉興産KMMビル4階 第4会議室(北九州市小倉北区浅野2-14-1)            日時: 平成27年1月29日(木) 14:00~16:40(13:30開場)</p>
◇労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)	受講資格: 建築士(建築士法第2条第1項)または特殊建築物等調査資格者(福岡県内に在住または在勤している方) (※新規に判定士登録される方が対象です。過去に受講された方は再受講の必要はありません。)
◇平成26年度第四期管理建築士講習受講案内	講義内容・講師: 応急危険度判定マニュアルについて 江崎 文也 氏(元 福岡大学工学部教授)
◇建築設備総合講習～新テキストVer6を使用	受講料: 無料(定員になり次第締切)
◇木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)	申込・問合せ先: URL <a href="http://fkjc.or.jp/news/pdf/h26okyu.pdf">http://fkjc.or.jp/news/pdf/h26okyu.pdf</a> (一財)福岡県建築住宅センター 企画情報部 TEL;092-781-5169 FAX;092-715-5230 〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡 東棟3階
◇住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月末時点)	◆◆◆ 判定制度の問い合わせ先 ◆◆◆ 福岡県 建築都市部 建築指導課(福岡市博多区東公園7-7 TEL:092-643-3721)
◇ 新設住宅着工統計(平成26年11月分)	主催: 福岡県/北九州市/福岡市/久留米市/大牟田市 共催: 福岡県被災建築物・宅地応急危険度判定協議会 後援: (公社)福岡県建築士会/(一社)福岡県建築士事務所協会/(一社)福岡県建設業協会 福岡県建設業協同組合/(公社)日本建築家協会九州支部/(一社)日本建築構造技術者協会九州支部



# 住まいの伝言板1月号



住まいの伝言板は [～福岡県すまいネット～](#) に掲載しております。

- ◇平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内
- ◆平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内
- ◇平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会
- ◇第二種電気工事士基礎講習会
- ◇平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について
- ◇労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)
- ◇平成26年度第四期管理建築士講習受講案内
- ◇建築設備総合講習～新テキストVer6を使用
- ◇木材ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)
- ◇住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月分)
- ◇新設住宅着工統計(平成26年11月分)

## ◆ 平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内

平成20年11月28日に施行された改正建築士法の規定により、建築士事務所に所属する一級建築士、二級建築士又は木造建築士は、3年毎に国土交通大臣の登録を受けた登録講習機関が行う、一級建築士定期講習、二級建築士定期講習又は木造建築士定期講習(以下「建築士定期講習」という。)を受講することが義務付けられています。このたび、平成26年度第四期の建築士定期講習の詳細が下記のとおり決定し、受付を開始いたしますのでご案内いたします。

今年度は、平成23年度に受講された方が、2度目の受講にあたる年になりますのでご確認をお願いいたします。

講習日：平成27年3月24日(火) 9:30～17:30  
 受付期間：平成26年11月25日(火)～平成27年3月6日(金)  
 9:30～16:30(但し、土日祝日、12/27～1/4は除く) ※定員に達し次第終了

会場：福岡建設会館7階会議室  
 福岡市博多区博多駅東3-14-18

会場コード：8A-54 定員：200名  
 受講料：12,960円(消費税込み)テキスト代含む

受付場所：(公社)福岡県建築士会  
 福岡市博多区博多駅東3-14-18 福岡建設会館6階

TEL 092-441-1867

申込・問合せ先：[URL http://www.f-shikai.org/info/info.html?id=3479](http://www.f-shikai.org/info/info.html?id=3479)  
 (公社)福岡県建築士会  
 福岡市博多区博多駅東3-14-18 福岡建設会館6階  
 TEL 092-441-1867





# 住まいの伝言板1月号



住まいの伝言板は [～福岡県すまいネット～](#) に掲載しております。

◇平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内

◇平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内

◆平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会

◇第二種電気工事士基礎講習会

◇平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について

◇労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)

◇平成26年度第四期管理建築士講習受講案内

◇建築設備総合講習～新テキストVer6を使用

◇木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)

◇住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月末時点)

◇新設住宅着工統計(平成26年11月分)

## ◆ 平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会

平成25年4月に改正省エネルギー基準が施行され、従来の設備性能指標GECに代わり一次エネルギー消費量が導入されました。さらに同年9月には一部改正された省エネルギー基準が公布され、従来の外皮性能指標PALに代わるPAL\*(パルスター)が平成26年4月より施工、一次エネルギー消費量の簡易計算法として主要室入力法、従来のポイント法に代わる簡易な評価法であるモデル建物法の使用も可能となりました。

建築物の改正省エネルギー基準の完全施行を平成27年4月に控え、今回の講習会では、改めてその概要を説明し、モデル建物法を中心とした入力法のポイントを解説します。さらに、通常の計算法とモデル建物法による建物用途別の試算事例の比較や、評価結果の実務での応用活用なども交えた解説を行う予定です。

日時：平成27年2月20日(金) 10:00～16:00

※申込締切 開催日7日前、但し定員になり次第締切

会場：福岡国際会議場  
福岡市博多区石城町2-1

定員：100名

### ★ プログラム(予定)

講師：国土交通省国土技術政策総合研究所、独立行政法人 建築研究所及び建築物新省エネ基準検討委員会より招聘

開会・挨拶

#### 1. 2時間でわかる改正省エネ基準

- 1.1 建築物の改正省エネルギー基準の概要について
- 1.2 PAL\*及び一次エネルギー消費量の計算方法と計算結果
- 1.3 標準入力法による一次エネルギー消費量の試算例

#### 2. モデル建物法による事例研究

- 2.1 「モデル建物法入力支援ツール」によるPAL\*及び一次エネルギー消費量の算定概要
- 2.2 通常の計算法及びモデル建物法による建物用途毎の試算事例の比較
- 2.3 モデル建物法による事務所建物における省エネシステムの評価事例
- 2.4 モデル建物法による改修効果の評価事例

申込・問合せ先： URL [http://www.ibec.or.jp/kousyu/26/h26\\_shoenekijun2.pdf](http://www.ibec.or.jp/kousyu/26/h26_shoenekijun2.pdf)

一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構(IBE) 建築研究部  
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館  
TEL 03-3222-6708、6693 FAX 03-3222-6100





# 住まいの伝言板1月号



住まいの伝言板は 福岡県すまいネット に掲載しております。

◇平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内

◇平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内

◇平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会

## ◆第二種電気工事士基礎講習会

◇平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について

◇労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)

◇平成26年度第四期管理建築士講習受講案内

◇建築設備総合講習～新テキストVer6を使用

◇木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)

◇住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月末時点)

◇新設住宅着工統計(平成26年11月分)

## ◆ 第二種電気工事士基礎講習会

「第二種電気工事士試験」は、受験資格として、年齢や実務経験の条件が無く、誰でも受験ができ、免状を取得できれば、一般用電気工作物の電気工事が可能となるため、人気のある資格試験です。

本講習会では、「第二種電気工事士 筆記試験」の受験を目指す方を対象として、試験に必要な電気工事の基礎知識、電気の基礎計算及び基礎理論等を分かりやすく解説します。

第二種電気工事士の資格取得を目指される多くの方のご参加をお待ちしております。

### 【このような方におすすめ】

- ・今から第二種電気工事士試験の受験勉強を始める方
- ・電気に関する計算問題を基礎から勉強したい方
- ・電気器具や材料等の名称や用途がイメージできるよう勉強したい方

日時		科目
1日目	3月 7日 (土) 9:00~17:00	電気工事の基礎・配線図
		配線設計と電気工事
		電灯配線と複線図
2日目	3月 8日 (日) 9:00~17:00	電気の基礎理論
		交流回路の概要
		質疑応答

会場： 電気ビル共創館(3階) カンファレンスA  
福岡市中央区渡辺通2-1-82

定員： 100名(定員となり次第締切)

受講料： 9,000円(消費税込み)

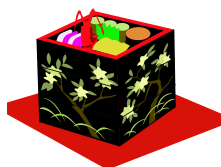
※別途テキスト代2,000円「ぜんぶ絵で見て覚える第二種電気工事士すい〜っと合格2015年版」

申込・問合せ先： URL [http://www.kea.gr.jp/kousyu/kousyu\\_20.html](http://www.kea.gr.jp/kousyu/kousyu_20.html)

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号 電気ビル北館10階

一般社団法人 日本電気協会 九州支部

TEL:092-771-2596 FAX:092-781-5774





# 住まいの伝言板1月号



住まいの伝言板は 福岡県すまいネット に掲載しております。

- ◇平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内
- ◇平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内
- ◇平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会
- ◇第二種電気工事士基礎講習会
- ◆平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について
- ◇労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)
- ◇平成26年度第四期管理建築士講習受講案内
- ◇建築設備総合講習～新テキストVer6を使用
- ◇木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)
- ◇住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月末時点)
- ◇新設住宅着工統計(平成26年11月分)

## ◆ 平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について

比較的地震が少ないといわれてきた福岡県で福岡県西方沖地震が発生したのは平成17年3月のことで、多くの建築物が被害を受けました。今年も、一般県民の方々を対象に、耐震改修の必要性や現状について知っていただくため、耐震改修セミナーを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

### ★ 鉄筋コンクリート造(RC造)建築物の耐震診断・耐震改修等について

- ・耐震改修の必要性から耐震診断の流れ、耐震改修の事例について
- ・改正された耐震改修促進法の概要(商業ビル・病院・マンションなど)

講師： 上瀧邦宏((一社)日本建築構造技術者協会 九州支部技術委員長)

日時： 平成27年2月27日(金) 14:00～16:20(13:30開場)

会場： ホテルレガロ福岡 ホールA  
福岡市博多区千代1-20-31 3階

参加費： 無料

募集人数： 120名(定員になり次第締切)

申込・問合せ先： URL <http://fkjc.or.jp/news/pdf/h26rc.pdf>

(一財)福岡県建築住宅センター 企画情報部  
TEL 092-781-5169





# 住まいの伝言板1月号



住まいの伝言板は [～福岡県すまいネット～](#) に掲載しております。

◇平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内
◇平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内
◇平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会
◇第二種電気工事士基礎講習会
◇平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について
◆労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)
◇平成26年度第四期管理建築士講習受講案内
◇建築設備総合講習～新テキストVer6を使用
◇木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)
◇住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月末時点)
◇新設住宅着工統計(平成26年11月分)

## ◆ 労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)

日 時: 【H26年度 第6回】 平成27年2月20日(金) 8:55～18:00

会 場: 福岡商工会議所

定 員: 各回68名 (定員になり次第締切)

受講料: 一般社団法人 日本電気協会会員 8,200円  
 協賛団体、後援団体の会員又は「電気と九州」年間購読者 9,300円  
 上記会員以外 11,300円  
 ※ テキスト代、消費税含む

### 教育科目

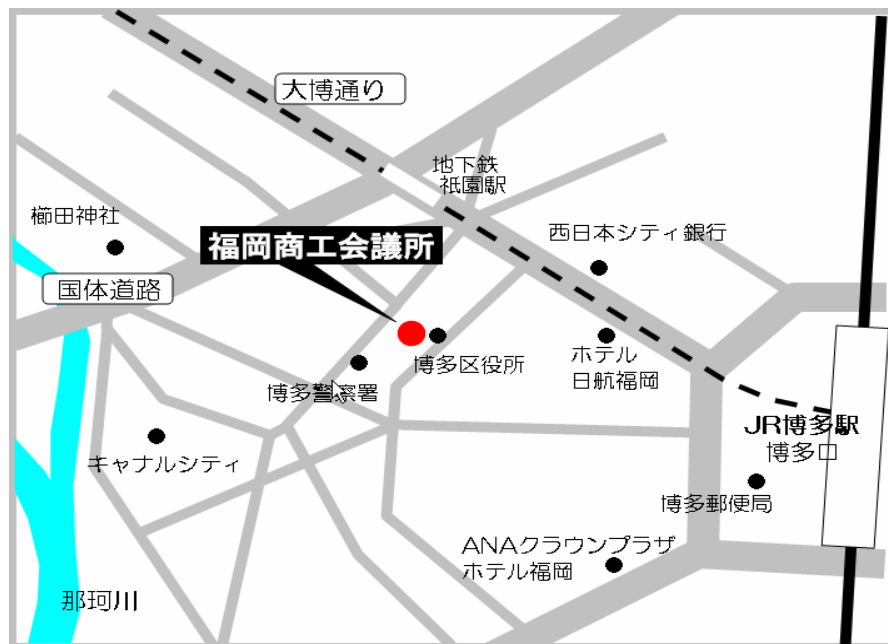
- ・ 低圧の電気に関する基礎知識(1時間)
- ・ 低圧の電気設備に関する基礎知識(2時間)
- ・ 低圧用の安全作業用具に関する基礎知識(1時間)
- ・ 低圧の活線作業及び活線近接作業の方法(2時間)
- ・ 関係法令(1時間)
- ・ 実技(1時間)

### 申込み・問い合わせ先:

〒810-0004

福岡県福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル北館10階  
 一般社団法人 日本電気協会 九州支部 技術部  
 TEL 092-771-2596 / FAX 092-781-5774

URL [http://www.keagrjp/kousyu/kousyu\\_16.html](http://www.keagrjp/kousyu/kousyu_16.html)







# 住まいの伝言板1月号



すまいの伝言板は [～福岡県すまいネット～](#) に掲載しております。

- ◇平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内
- ◇平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内
- ◇平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会
- ◇第二種電気工事士基礎講習会
- ◇平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について
- ◇労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)
- ◆平成26年度第四期管理建築士講習受講案内
- ◇建築設備総合講習～新テキストVer6を使用
- ◇木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)
- ◇住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月末時点)
- ◇新設住宅着工統計(平成26年11月分)

## ◆ 平成26年度第四期 管理建築士講習 受講案内

平成20年11月28日に施行された改正建築士法の規定により、建築士事務所を管理する建築士(以下「管理建築士」という。)となるためには、建築士として3年以上の設計その他の国土交通省令で定める業務に従事した後、国土交通大臣の登録を受けた登録講習機関が行う管理建築士講習の課程を修了した建築士でなければならないと定められています。

このたび、平成26年度第4期の管理建築士講習の詳細が下記及び別添のとおり決定し、3月13日に当協会で開催の講習につきまして、下記及び別添の要領で受付をいたしますので案内いたします。

なお、平成27年1月27日(火)に開催の臨時講習(受付11/17～H27.1/16 定員16名 会場コード 9A-74)の講習担当、受付は(公財)建築技術教育普及センターとなっておりますので受講希望の方は(公財)建築技術教育普及センターまでお問い合わせ、お申込みをお願いいたします。

講習日：平成27年3月13日(金)9:30～17:30

受講申込受付期間：平成26年11月25日(月)～平成27年2月13日(金) 9:30～16:30  
(※但し土日祝日、12/27～1/4日は除く。定員になり次第締切)

受講手数料：16,200円(テキスト代、消費税込み)

定員：50名

会場コード：8A-03

会場：福岡建設会館7階701会議室  
福岡市博多区博多駅東3-14-18

申込・問合せ先： URL [http://www.f-aa.jp/news/kanri\\_kosyu.html](http://www.f-aa.jp/news/kanri_kosyu.html)

公益財団法人 建築技術教育普及センター (電話:03-6261-3310)  
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル





# 住まいの伝言板1月号



住まいの伝言板は [～福岡県すまいネット～](#) に掲載しております。

- ◇平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内
- ◇平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内
- ◇平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会
- ◇第二種電気工事士基礎講習会
- ◇平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について
- ◇労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)
- ◇平成26年度第四期管理建築士講習受講案内
- ◆**建築設備総合講習**  
～新テキストVer6を使用
- ◇木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)
- ◇住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月末時点)
- ◇新設住宅着工統計(平成26年11月分)

## ◆ **建築設備 総合講習** ～新テキスト Ver. 6を使用～

★**建築設備士をはじめとする建築設備技術者、設備設計一級建築士、一級建築士、地方公共団体・確認検査機関 関係者 対象**  
**建築CPD情報提供制度 特別認定講習会(予定)・JABMEE SENIOR認定制度 必須プログラム**

近年、建築の高性能化が進み、それを支える設備技術と建築設備技術者が果たす役割は、ますます高度化、多様化しています。同時に、建築設備に関わる技術者や建築士の責任は大きくなり、情報収集や最新技術の習得が必要とされています。本講は、新技術の動向とその導入事例、また、最近、制定、改正された建築設備関係法規、建築設備に関する事故例とその対策などの講義で構成されており、建築設備に関する計画、設計、工事監理、施工管理、維持管理など幅広い分野で活躍する方々に不可欠な知識を提供するものです。また、建築設備士をはじめ、設備設計一級建築士、一級建築士、地方公共団体・確認検査機関関係者などが自己研鑽に活用できる内容となっています。なお、受講者には、建築CPD情報提供制度で7単位、JABMEE CPDで20単位(講義13単位、レポート7単位)が付与されます。

日時: 平成27年2月20日(金) 10:00～17:30

会場: JR博多シティ小会議室10階  
福岡市博多区博多駅中央街1-1

受講料: 会員(10,000円) 一般(12,000円) ※共に消費税込み  
テキスト代・・・9,720円(税込)

### ☆プログラム内容☆

- 【共通】 総論・近年の動向
- 【空調設備】 空調設備の新技術と事例
- 【衛生設備】 衛生設備の新技術と事例
- 【電気設備】 電気設備の新技術と事例
- 【昇降機】 昇降機の新技術と事例
- 【法規】 改正法規と事故例

申込・問合せ先: URL [http://www.jabmee.or.jp/kousyuu/kantou/0331\\_3103.php](http://www.jabmee.or.jp/kousyuu/kantou/0331_3103.php)  
 (一社)建築設備技術者協会  
 電話 03-5408-0063 FAX 03-5408-0074  
 〒105-0004 東京都港区新橋6-9-6 12 東洋海事ビル

主催・・・(一社)建築設備技術者協会  
 後援予定・・・国土交通省、(公財)建築技術教育普及センター  
 協賛予定・・・(公社)空気調和・衛生工学会、(一社)電気設備学会、(一社)日本空調衛生工事業協会、  
 (公社)日本建築士会連合会、(一財)日本建築設備・昇降機センター、(一社)日本設備設計事務所協会、  
 (一社)日本電設工業協会





# 住まいの伝言板1月号



住まいの伝言板は [～福岡県すまいネット～](#) に掲載しております。

◇平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内

◇平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内

◇平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会

◇第二種電気工事士基礎講習会

◇平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について

◇労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)

◇平成26年度第四期管理建築士講習受講案内

◇建築設備総合講習～新テキストVer6を使用

◆木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)

◇住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月末時点)

◇新設住宅着工統計(平成26年11月分)

## ◆ 木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)

平成26年11月末時点での木材利用ポイントの実施状況が公表されましたのでお知らせ致します。

### ● 木材利用ポイントの申請状況

	H26年11月計		累計	
	集計期間H26年11/1~30 件数		集計期間H25年7/1~H26年11/30 件数	
<b>ポイントの申請</b>	<b>7,948</b>	<b>100.00%</b>	<b>138,124</b>	<b>100.00%</b>
・木造住宅(棟別申請)内装・外装木質化	7,390	92.98%	127,556	92.35%
・木材製品 ストープ	558	7.02%	10,568	7.65%

詳細: <http://mokuzai-points.jp/implement/1411.html>

(木材利用ポイントの発行・交換状況等&木造住宅/内装・外装木質化都道府県別ポイント発行状況)

★木材利用ポイントに関する専用の問い合わせ先は、以下の通りです。★

#### <専用のコールセンター>

電話番号 0570-666-799(有料)  
03-6701-3270(PHS・IP電話からの場合)

受付時間 9:00~17:00(土日祝日含む)

#### <木材利用ポイント事務局ホームページ>

URL <http://mokuzai-points.jp>

※ 木材利用ポイント事業については、今後、一部変更等がありうることを御承知おきください。変更があった場合に上記のホームページ等で周知します。





住まいの伝言板は [～福岡県すまいネット～](#) に掲載しております。

◇平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内

◇平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内

◇平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会

◇第二種電気工事士基礎講習会

◇平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について

◇労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)

◇平成26年度第四期管理建築士講習受講案内

◇建築設備総合講習～新テキストVer6を使用

◇木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)

◆住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月末時点)

◇新設住宅着工統計(平成26年11月分)

## ◆ 住宅エコポイント実施状況について (平成26年11月分)

平成26年11月末時点での住宅エコポイント及び復興支援・住宅エコポイントの実施状況についてとりまとめられましたのでお知らせいたします。

### 1. 住宅エコポイントの申請状況

#### (1) 平成26年11月の合計

[1]新築	582戸
[2]リフォーム	0戸
[3]合計	582戸

#### (2) 申請受付開始からの累計

[1]新築	1,091,167戸
[2]リフォーム	797,694戸
[3]合計	1,888,861戸

### 2. 住宅エコポイントの発行状況

#### (1) 平成26年11月の合計

[1]新築	1,447戸	(内福岡県分)	0戸
[2]リフォーム	0戸		0戸
[3]合計	1,447戸		0戸

#### (2) 申請受付開始からの累計

[1]新築	1,089,096戸	(内福岡県分)	35,482戸
[2]リフォーム	793,097戸		23,777戸
[3]合計	1,882,193戸		59,259戸

リンク: [http://jutaku.eco-points.jp/newsrelease/141219\\_1.html](http://jutaku.eco-points.jp/newsrelease/141219_1.html)

**【お問い合わせ】**  
**住宅エコポイント事務局**

TEL 0570-064-717  
 URL <http://jutaku.eco-points.jp/>





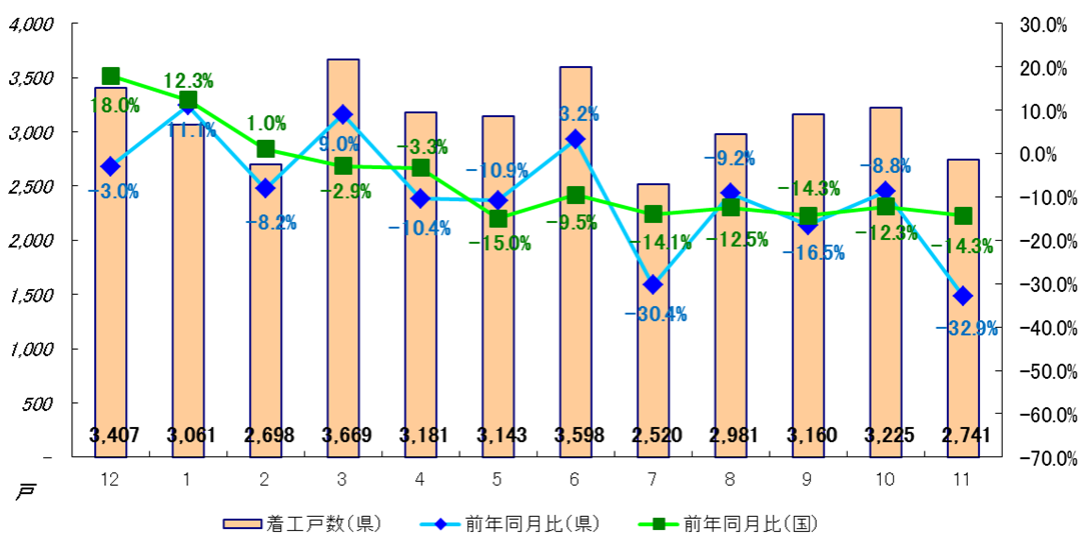
# 住まいの伝言板1月号



住まいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

- ◇平成26年度福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内
- ◇平成26年度第四期一級・二級木造建築士定期講習(有料)のご案内
- ◇平成26年度(後期)建築物の省エネルギー基準講習会
- ◇第二種電気工事士基礎講習会
- ◇平成26年度建築物耐震改修セミナー(無料)について
- ◇労働安全衛生特別教育講習会(低圧電気取扱者)
- ◇平成26年度第四期管理建築士講習受講案内
- ◇建築設備総合講習～新テキストVer6を使用
- ◇木材利用ポイントの実施状況(平成26年11月末時点)
- ◇住宅エコポイント実施状況について(平成26年11月末時点)
- ◆ **新設住宅着工統計(平成26年11月分)**

## 新設住宅着工戸数(11月分)



### 11月の新設住宅着工戸数

福岡県の11月の住宅着工戸数は2,741戸、前年度同月戸数を32.9%下回りました。

利用関係別では、持ち家系(持家と分譲住宅を足したものは1,440戸、前年度比-9.7%、貸家系(貸家と給与住宅を足したものは1,301戸、前年度比で-47.7%となっています。

また、全国の11月の住宅着工戸数は78,364戸で、前年同月戸数を14.3%下回りました。

持ち家系では44,462戸、前年度比で-20.4%、貸家系33,902戸で、前年度比-4.8%となっています。

平成26年11月 利用関係別割合(県)

